



第391号

一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会 会報

静臨技ニュース

発行所／(一社) 静臨技渉外広報部 〒422-8062 静岡県駿河区稲川1-1-15 ヴィラセーユー稲川207

TEL.054(287)6337 FAX.054(287)4113

発行者／高林 保行 編集責任者／鈴木 秀明 発行日／2022年10月1日 印刷所／小林クリエイト(株)

10月号の内容



- ◆ 中部圏支部医学検査学会（第60回）開催について 1
- ◆ 令和4年度 静岡県臨床検査精度管理調査報告会のご案内 2～4
- ◆ 会員投稿 5
- ◆ 研修会終了報告 6～10
- ◆ 臨床検査関連研修会・講習会 11～19
- ◆ 行事予定 20
- ◆ 会員の異動 21
- ◆ 組織部からのお知らせ 22

中部圏支部医学検査学会（第60回）開催

令和4年度 日臨技 中部圏支部 医学検査学会(第60回)

2022 **10/8(土) 9(日)**

会場 静岡県総合コンベンション施設 プラサヴェルデ(静岡県沼津市)

主催／一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会

担当／一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会 学会長／須田達也(裾野赤十字病院)

実行委員長／羽切政仁(聖隷沼津病院) 事務局長／坂根潤一(静岡県立こども病院)

<https://www.samt.or.jp/society>



学会に登録された日臨技会員の方限定でランチョンセミナーを除く全てのセッションについては11月1日～11月30日の期間オンデマンド配信を予定しております。現地に参加できなかった方、もう一度見たい方はぜひオンデマンド配信の聴講をお願いします。なお、オンデマンド視聴用のURLおよびID/PWDは、10月中に日臨技会員情報に登録されたメールアドレスにご連絡いたします。

令和4年度 静岡県臨床検査精度管理調査報告会のご案内

2022年12月1日(木)～2022年12月21日(水)

Web上でのオンデマンド配信

報告会を視聴するにはインターネットに接続できるPC、タブレットまたはスマートフォンが必要です

【視聴参加申込方法】	日臨技HPから事前参加登録
【視聴参加費】	会員・賛助会員1,000円/非会員2,000円(+振込手数料)
【視聴参加費振込先】	静岡銀行 駅南支店 普通 口座番号0901663 一般社団法人静岡県臨床衛生検査技師会 代表理事 高林保行
【視聴参加申込期間】	2022年11月3日(木) ～ 2022年11月23日(水)
【視聴参加費振込期間】	2022年11月3日(木) ～ 2022年11月23日(水)
【PSW・URL送信期間】	2022年11月24日(木) ～ 2022年11月30日(水)
【視聴参加期間】	2022年12月1日(木) ～ 2022年12月21日(水)
【アンケート回答期間】	2022年12月1日(木) ～ 2022年12月21日(水)

～参加申込から視聴までの流れ～

1. 日臨技HP[会員専用ページ]から事前参加登録をお願いします。

<https://jamtjamtis.jamt.or.jp/Jamtis/EventPublic/Home.aspx>

※ 日臨技HP 会員専用ページからの事前参加登録が困難な場合は下記事務局へご相談ください。

2. 事前参加登録後、上記【参加費振込先】口座へ参加費の振込をお願いします。

※ 振込依頼人情報には会員番号+入力可能な文字数までの氏名の入力をお願いします。

(例: 123456 シズカカ)

※ 振り込み手数料は各自でご負担願います。

※ 振込後は返金対応できませんのでご注意ください。

3. 入金を確認後、日臨技に登録されているメールアドレスに、「視聴パスワード」と参加確認用のアンケート(Google フォーム URL)を11月24日(木)～11月30日(水)の期間にお送りします。

入金後、11月30日(水)までにメールが届かない場合は下記事務局へお問合せください。

※ 「視聴パスワード」の貸与、譲渡、売買の一切を禁止いたします。

4. 「視聴パスワード」を入力して、静岡臨技HP(<https://www.samt.or.jp/>)に設置しました[報告会専用ページ]内にお入りいただき、各報告(動画ファイル)を視聴して下さい。

※ 視聴における撮影、録音、録画、その他複製行為を固く禁止します。

●生涯教育点数付与●

回答期間内に参加確認用のアンケートにお答えください。アンケートへの回答をもって報告会への参加とさせていただきます。日臨技会員の方には生涯教育点数(基礎20点)を付与いたします。

<静岡県臨床検査精度管理調査報告会事務局>

担 当 : 羽切 政仁(静岡臨技学術部)

E-mail : samtjim@samt.or.jp (静岡臨技事務所)

令和4年度 静岡県臨床検査精度管理調査報告会

挨拶	静岡県臨床検査精度管理委員会 委員長	田内 一民
	静岡県臨床衛生検査技師会 会長	JA 静岡厚生連遠州病院 高林 保行
臨床化学 免疫血清	① 総括	聖隷浜松病院 大庭 恵子 技師
	② 蛋白、ビリルビン、血糖、HbA1c	静岡県立総合病院 大石 祐 技師
	③ 電解質、含窒素系	沼津市立病院 深澤 正明 技師
	④ 酵素系	順天堂大学医学部附属静岡病院 芦川 直輝 技師
	⑤ 脂質系、免疫血清 CRP, IgG, IgA, IgM	浜松医療センター 若林 佳介 技師
	⑥ 免疫血清 TSH, Free-T3, Free-T4, PSA	JA 静岡厚生連リハビリテーション中伊豆温泉病院 大城 賢太郎 技師
	⑦ 感染症 HBs 抗原, HCV 抗体	JCHO 桜ヶ丘病院 佐川 昂希 技師
	⑧ 講評	浜松医科大学医学部 臨床検査医学講座 教授 前川 真人 先生
	⑨ 講評	聖隷浜松病院 臨床検査部 米川 修 先生
血液	① 凝固検査	静岡赤十字病院 岡根谷 知美 技師
	② 血算検査	磐田市立総合病院 山崎 啓介 技師
	③ アンケート	JA 静岡厚生連清水厚生病院 宮司 富江 技師
	④ 血液像検査	NTT 東日本伊豆病院 田中 芳次 技師
	⑤ 講評	磐田市立総合病院 血液内科 部長 深津 有佑 先生
微生物	① 顕微鏡検査（グラム染色）	藤枝市立総合病院 櫻田 和美 技師
	② 同定検査	聖隷沼津病院 山岸 薫 技師
	③ 同定・薬剤感受性検査 1	浜松医科大学医学部附属病院 名倉 理教 技師
	④ 同定・薬剤感受性検査 2	静岡県立こども病院 小野田 薫 技師
	⑤ SARS-CoV2 PCR 陰性検体 PCRアンケート	静岡済生会総合病院 石田 和也 技師
	⑥ SARS-CoV2 PCR 陽性検体 Ct 値まとめ	伊東市民病院 加藤 美由紀 技師
	⑦ アンケート・まとめ	中東遠総合医療センター 上村 桂一 技師
	⑧ 講評	静岡県立静岡がんセンター 感染症内科部長 倉井 華子 先生

輸 血	① ABO 血液型	静岡県立静岡がんセンター 梁瀬 博文 技師
	② RhD 血液型	聖隷三方原病院 石戸谷 典明 技師
	③ 不規則抗体	島田市立総合医療センター 亀山 拓哉 技師
	④ 実態調査	聖隷浜松病院 中島 裕美 技師
	⑤ 講 評	静岡赤十字病院 検査部 副部長 朝比奈 彩 先生
病 理	① 免疫染色サーベイ CK7	静岡県立こども病院 岩崎 朋弘 技師
	② 免疫染色サーベイ CK20	聖隷浜松病院 加藤 好洋 技師
	③ FFPE 標本からの核酸品質	静岡県立静岡がんセンター 田代 広 技師
	④ アンケート	静岡赤十字病院 山田 清隆 技師
	⑤ 講 評	浜松医療センター 病理診断科 科長 森 弘樹 先生
総 評	静岡県臨床検査精度管理委員会 委員長	田内 一民

備考

<技師については>

生涯教育： 一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 生涯教育点数 基礎 20 点

<医師については>

生涯教育： 日本医師会生涯教育制度：3 単位 カリキュラムコード： 8、10、11

※ 資料（精度管理調査報告書）につきましては、静臨技ホームページに掲載いたしますので、ご利用ください。

コロナ禍で感じたこと

匿名希望

コロナ禍になり様々な生活の変化があり、3年が経とうとしています。そんな中で、人との対面から生まれる感動は変わらないものだと、あらゆる場面で体験し、実際に人と顔を合わせてコミュニケーションを取ることの大切さを実感しました。

私はこの期間に結婚、長男誕生と人生で大きく変化を遂げました。世間では行動の規制により、リモートが多くなったと思います。友人に会えず、また家族に会うことにも気を使い、なかなか会いづらい環境になったと思います。



妻の出産は、院内には入れず、出産後の我が子に会うのは立ち合い出産のみでした。私は迷わず立ち合い出産を希望しました。発熱があったら帝王切開ということでしたが、体調管理に気をつけ、陣痛室では1人で過ごし、無事に長男を出産してくれた妻には感謝しています。そして、初めて我が子と対面したときは感動しました。これはリモートでは味わえない感動だと思います。

退院後に我が子と初対面の両親たちは、会うために体調管理を万全にし、楽しみにしていました。抱っこしてもらおうと、今までに見たことがないような笑顔であふれていました。見ているこちらまで温かく嬉しい気持ちになりました。以前の私なら人が喜んでいてもそこまで共感できなかったかもしれませんが、結婚し家庭をもったことにより気持ちの変化がでたのではないかと感じました。



人と会うこと、顔を合わせ、顔を見て話す機会が遠ざかってしまい、コロナ禍でいろいろなことが変わりましたが、やはり直接対面で話すことの大切さ、コミュニケーションを取ることによって体験できる感動は変わらないものだと再確認しました。

今後、気軽に対面できる機会が増えるようになっていくことを願い、息子にも人との関わりや対面することでできる経験を味わってもらいたいと思っています。

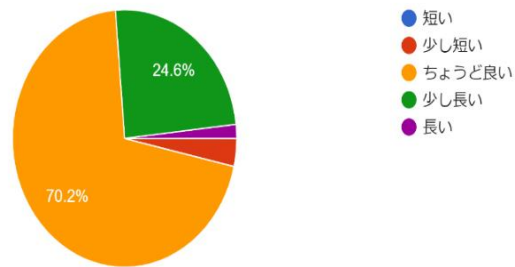
研修会終了報告

事業名	令和4年度第2回臨床生理部門研修会
開催日	2022年8月20日（土） 13時00分～16時00分
会 場	Web会場（Cisco Webex）
参加人数	65人
内 容	【テーマ】基礎から学ぶてんかん性異常脳波 講演1は日本光電(株)の西原さんにより、脳波検査の基礎として、覚醒時、睡眠時正常脳波、賦活法、デジタル脳波計の特徴などについて講義していただきました。 講演2では麻布大学の小野澤裕也先生にてんかん性異常脳波について、てんかんの分類に基づき、異常波の出現の仕方、症状の出方等、実際の波形やビデオで記録された患者の様子をみせていただきながらとても分かり易く、電子黒板を用いて講義していただきました。 デジタル脳波計の特徴を活かし適切な誘導法を選択すること、患者状態をしっかりと観察し、常に判読しながら検査を行うことの重要性を感じました。 今回の研修会では、前半講演(講演1)は従来通り収録配信でしたが、後半講演(講演2)は現在までの生理検査Web講習会の課題としていたオンラインでのWeb配信の実施と、質疑応答を行い、講習会での疑問をリアルタイムで解消してもらう時間を設けました。 質疑応答は、Webexでチャット機能、Q&A機能、挙手による口頭質問の3種類を準備しました。今回、初の試みであったため受講者の方は戸惑われたと思いますが、誘導の切り替えの必要性や感染対策について等々、チャット機能を用いて質問がされました。 【ご意見・ご感想の内容】 ・とてもわかりやすい講演で、とても勉強になりました。 ・発作時の様子は余りわからなかったなので、動画をみせていただき参考になりました。 ・実践的・専門的な内容でとても有意義な研修会でした。また基礎から応用までの講演を開催していただきたいです。 ・説明の時のタッチペンの色がわかりづらかったです。 ・もう少し時間をとってゆっくりやっていただきたかったです。 他にも多数のご意見をいただきました。 みなさまからのご意見、アンケートの回答を、今後の研修会の参考とさせていただきます。 今回は一時、映像・音声の乱れ等があり、受講者のみなさまにはご迷惑をお掛けし申し訳ありませんでした。また初の試みであったオンラインでのWeb配信は、課題、改善点も挙げられましたが、今回の経験を活かし今後のWeb講習会の質の向上につなげていければと思います。ご協力ありがとうございました。

【アンケート集計結果】

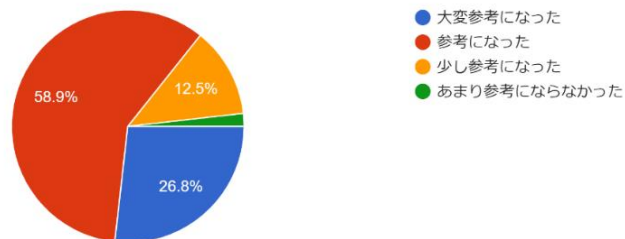
公演時間の長さはどうでしたか

57 件の回答



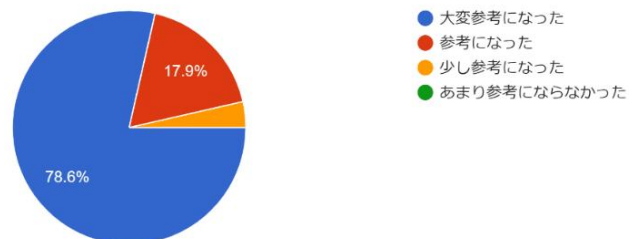
第 1 公演の内容はどうでしたか

56 件の回答



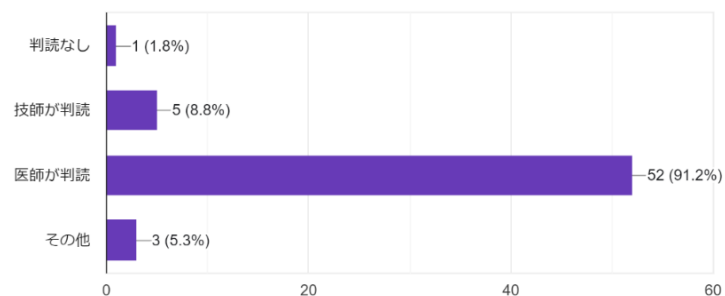
第 2 公演の内容はどうでしたか

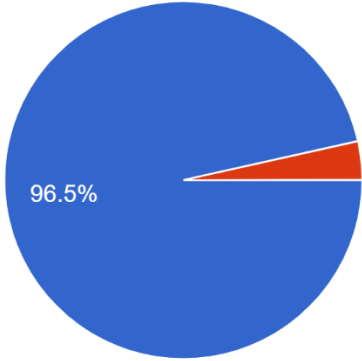
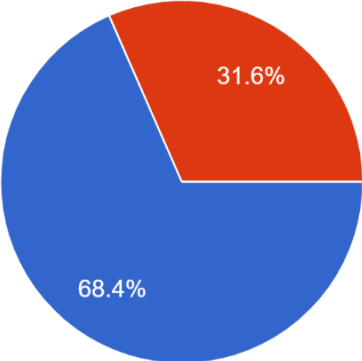
56 件の回答



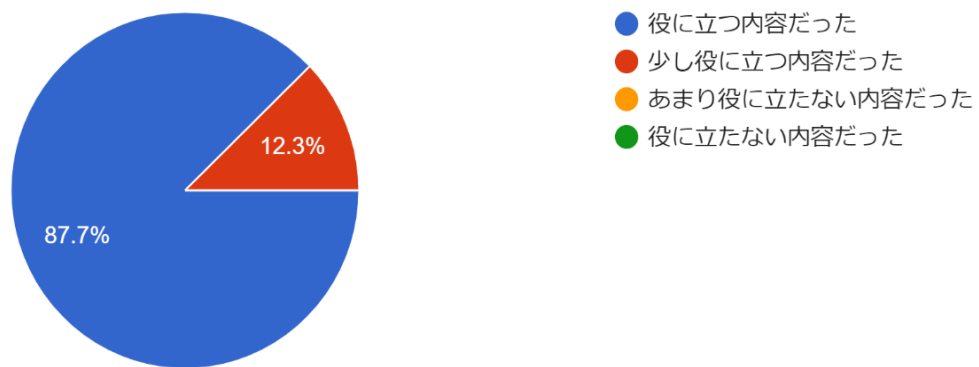
脳波検査の判読は誰が行っていますか

57 件の回答

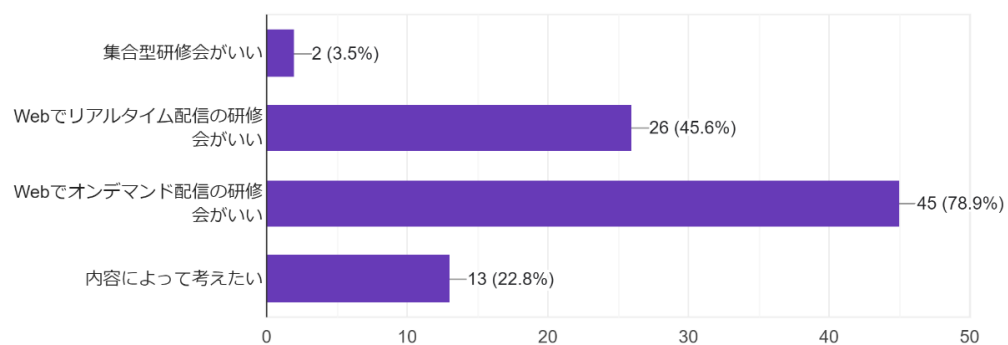


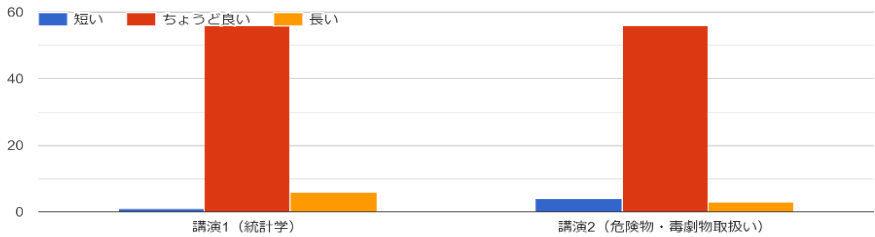
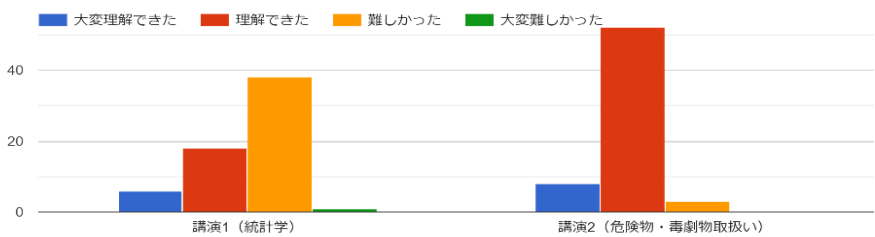
事業名	第1回 生物化学分析部門研修会																				
開催日	2022年8月27日 13時30分～15時30分																				
会 場	Web会場 (Cisco Webex)																				
参加人数	72名																				
内 容	「採血管の取り扱いと検査値の影響について」と「生化学検査の基礎」の内容で講演していただいた。採血は正しい検査データを得るために不可欠な要素であり、今回の研修で説明があった臨床検査技師として身に着けておきたい知識を広く共有していただきたい。また生化学検査の基礎では、酵素反応の基礎から反応タイムコースの見方などを学ぶことができた。日常検査のピットフォールに気が付くためには基礎的な内容の理解が必要になるので改めて重要性を認識していただく機会となった。 ・アンケート結果 ○演題1の内容について  <table border="1"> <caption>演題1の理解状況</caption> <thead> <tr> <th>理解度</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>理解できた</td> <td>96.5%</td> </tr> <tr> <td>少し理解できた</td> <td>3.5%</td> </tr> <tr> <td>あまり理解できなかった</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>理解できなかった</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table> ○演題2の内容について  <table border="1"> <caption>演題2の理解状況</caption> <thead> <tr> <th>理解度</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>理解できた</td> <td>68.4%</td> </tr> <tr> <td>少し理解できた</td> <td>31.6%</td> </tr> <tr> <td>あまり理解できなかった</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>理解できなかった</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	理解度	割合	理解できた	96.5%	少し理解できた	3.5%	あまり理解できなかった	0%	理解できなかった	0%	理解度	割合	理解できた	68.4%	少し理解できた	31.6%	あまり理解できなかった	0%	理解できなかった	0%
理解度	割合																				
理解できた	96.5%																				
少し理解できた	3.5%																				
あまり理解できなかった	0%																				
理解できなかった	0%																				
理解度	割合																				
理解できた	68.4%																				
少し理解できた	31.6%																				
あまり理解できなかった	0%																				
理解できなかった	0%																				

○研修会の内容について



○研修会の開催形式について（複数回答可）



事業名	令和4年度 第1回 病理細胞部門研修会
開催日	2022年 9月 3日 (土) 14時00分～16時30分
会 場	Web型研修会 (Webex)
参加人数	62名
内 容	質問1 研修会の講義量は適切でしたか。  質問2 講義の内容はわかりやすかったですか。  講演1：『統計処理の極意 第3回』 中村彰宏先生より、パラ・ノンパラメトリック検定、カイニ乗検定についてご講演いただきました。実際に統計ソフトやExcelを使用し、例題や演習を用いて解りやすく有意差検定の考え方についてご教授いただき、大変理解が深まるご講演でした。 講演2：『毒物及び劇物取締法（毒物劇物の適正な取扱い）』 藤牧明日香先生より、毒劇物の保管から廃棄に至るまで詳しく説明していただきました。病理検査と毒劇物は密接に関係しており、ISO15189認定の観点から大変有意義な内容でした。受講者からは質問も活発に寄せられ、今後の業務に生かされる実りあるご講演でした。 今年度最初の研修会であり、開始時刻やBGM、パスワード表示において課題も明らかとなりました。皆様からのアンケートのご回答を、今後の研修会の企画・運営に生かしてまいります。 ご協力ありがとうございました。

臨床検査関連研修会・講習会

令和4年度 第3回 臨床生理部門 Web 型研修会

生涯教育研修・一般教育研修課程：専門教科 20 点

行事コード【220011523】

テーマ	超音波検査士受験対策—基礎編—
開催日時	2022 年 10 月 22 日（土） 14 時 00 分 ～ 17 時 15 分
会 場	Web 会場（Cisco Webex）
内 容	超音波検査士受験対策—基礎編— 14:00～16:00 超音波検査士受験基礎対策講義 16:15～17:15 演題解説 講師：富士フィルムヘルスケア 製品開発本部 超音波検査士受験、基礎対策の勉強会です。 今年度超音波検査士受験を控えている方、超音波検査の基礎を学びたい方 是非ご参加下さい。
備考	開始時刻 5 分前には Webex 招待メール本文中の「ミーティングに参加する」をクリックして Web 会場に入場してください。入場時には、マイクをミュート、カメラをオフをお願いします。当日は講演の中で提示されるパスワードをアンケート入力時に記入し、期日までに提出してください。
申込・振込期間	申込期間：2022 年 9 月 24 日（土）～10 月 9 日（日） 振込期間：2022 年 9 月 24 日（土）～10 月 13 日（木）
申込定員	180 名
申込方法	1) 日臨技 HP 会員専用ページから事前参加登録をお願いします。 2) 事前参加登録後、下記口座へ受講料の振り込みをお願いします。 受講料の入金確認後、領収書を添付した Webex 招待メールを（10 月 9 日以降、講習会 3 日前までに）送信します。 ※ <u>振込依頼人情報には会員番号＋入力可能な文字数までの氏名の入力をお願いします(例:123456 シズカカワ)</u> ※ <u>振込後は返金対応できませんのでご注意ください。</u> ※ <u>振込期限を過ぎた入金はキャンセル扱いとさせて頂き、返金はできませんのでご注意下さい</u>
受講料	静臨技会員・日臨技会員 1,000 円／賛助会員 1,000 円／非会員 2,000 円
振込先	静岡銀行 駅南支店 普通 口座番号 0966915 一般社団法人静岡県臨床衛生検査技師会 学術会計 代表 加茂川暢彦 ※振り込み手数料は各自でご負担願います
問い合わせ先	臨床生理部門 部門長 榊原康平 （島田市立総合医療センター） TEL：0547-35-2111(内線 3180) E-mail：kouhei0423@yahoo.co.jp ※参加証明書の発行を希望される方は、研修会終了後 1 ヶ月以内にご連絡ください。
主 催	一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会

令和 4 年度 第 2 回 臨床血液部門研修会

生涯教育研修・一般教育研修課程：専門教科 20 点

行事コード【220011769】

テーマ	血液像の基礎を固めよう！
開催日時	2022 年 11 月 19 日（土）14 時 00 分～17 時 00 分（受付 13 時 30 分～）
会 場	静岡市立静岡病院 12 階 講堂
内 容	1. 末梢血液像の基礎 ～結果報告をする前に必要な知識を確認しよう～ 聖隷三方原病院 臨床検査部 後藤 千絵 技師 2. 令和 4 年度（2022 年度）静岡県臨床検査精度管理調査の血液像について NTT 東日本伊豆病院 臨床検査室 田中 芳次 技師 血液塗抹標本で得られた情報を正確に臨床に報告するには、鏡検した技師の知識・経験が必要です。今回はそういった基礎から今年度の精度管理調査で出題された血液像の標本観察ポイントについての講演を合わせてお話しいただきます。どちらも血液検査担当技師には知っておいてほしい内容の講演です。是非ご参加ください。
申込期間	2022 年 10 月 1 日 ～ 2022 年 11 月 11 日
申込定員	60 名
申込方法	日臨技 HP 会員専用ページから事前参加登録をお願いします。
受講料	静臨技会員・日臨技会員 1,000 円／賛助会員 1,000 円／非会員 2,000 円 ※受講料は当日会場にて徴収いたします
問い合わせ先	臨床血液部門 部門長 塩川一樹 （静岡市立清水病院） TEL：054-336-1111 E-mail：shizuoka_blood@yahoo.co.jp
主 催	一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会
協 力	静岡市立静岡病院

中部圏支部臨床衛生検査技師会 会員各位

(一社) 日本臨床衛生検査技師会中部圏支部
支部長

南部 重一
中部圏支部学術部長

藤田 孝
中部圏支部臨床微生物部門長

原 祐樹
(一社) 三重県臨床検査技師会 臨床微生物部門長
永田 恵一

令和4年度 日臨技中部圏支部 第28回臨床微生物部門研修会のご案内

拝啓 秋涼の候、会員の皆様におかれましてはますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

この度、令和4年度 日臨技中部圏支部 第28回臨床微生物部門研修会を三重県臨床検査技師会臨床微生物部門が担当させていただきます。今回は「ベースアップ！これは押さえておこう細菌検査」というテーマのもと、知識の「底上げ」を目的とし、しっかり押さえておくべき基本について、経験の浅い人や細菌検査の知識をさらに深めたいという方に、明日から使える役立つ情報を提供できればと思います。

また、開催方法について、できるなら現地で参加者の皆様をお出迎えしたいと考えていましたが、昨今の状況によりオンデマンド配信の形式をとることとなりました。しかし、オンデマンド配信では期間中に自分の好きな時間、場所で何度でも視聴できるという利点もあります。そのような利点を、皆様に十分活用していただき、本研修会が、明日から皆様の業務に役立つような研修会となることを願っております。

スタッフ一同、会員の皆様のご参加をこころよりお待ちしております。

敬具

【視聴期間】令和4年11月1日（火）～ 30日（水）

【開催方式】オンデマンド配信

【参加費】1000円（支払いは銀行振込のみになります）

【申込期間】令和4年10月1日～令和4年10月23日

【申込方法】参加希望の方は、日臨技ホームページの会員専用ページからお申込みください。事前登録後に送られる

メールに振込先と送金番号が記載してありますので、参加費の振り込みをお願い致します。
入金を確認されましたら、11月1日より日臨技ホームページ上で動画の視聴が可能となります。

事前参加費は令和4年10月25日までに指定の口座に振り込んでください。本人確認のため振込人名は必ずご自身の「送金番号氏名カナ」で振込んでください。「送金番号氏名カナ」で入金がない場合、会員の確認ができず、入金確認ができませんのでご注意ください。

【テーマ】「ベースアップ！これは押さえておこう細菌検査」

【内容】日臨技生涯教育点数 専門20点

講義1	「ここがポイント！臨床検査における塗抹検査の考え方」 講師：山本 剛 先生（大阪大学医学部附属病院 感染制御部）
講義2	「主要な嫌気性菌の分類と嫌気性菌検査のポイント」 講師：田中 香お里 先生（岐阜大学 科学研究基盤センター 嫌気性菌研究分野 教授）
講義3	「嫌気性菌検査の基礎」 講師：酒井 静香 先生（極東製薬工業株式会社 営業学術部 カスタマーサクセス課）
講義4	「βラクタマーゼ基礎から実践まで～これで怖くないぞ！βラクタマーゼ～」 講師：三重県臨床検査技師会微生物部門員
講義5	「君がいてくれてよかった！臨床微生物検査技師のおかげで〇〇しましたエピソード集」 講師：谷崎 隆太郎 先生（市立伊勢総合病院 総合診療内科）

各講義1時間程度

【事務局・問い合わせ】☆問い合わせは、原則メールにてお願い致します。

〒513-8630 鈴鹿市安塚町山之花 1275-53 鈴鹿中央総合病院 中央検査科
森川 智仁 e-mail : mie_saikin@yahoo.co.jp

【主催】（一社）日本臨床衛生検査技師会中部圏支部

【担当】（一社）三重県臨床検査技師会 臨床微生物部門

令和 4 年度 日臨技中部圏支部研修会

生物化学分析部門研修会 開催案内

主催：(一社) 日本臨床衛生検査技師会 中部圏支部

実務担当技師会：愛知県臨床検査技師会

【テーマ】 救急医療と検査データ

【日時】 令和 4 年 11 月 26 日 (土) ～令和 4 年 12 月 30 日 (金)

【場所】 Web 開催 (日臨技 HP より参加申し込み)

【定員】 200 名 【受講料】 会員 1000 円

※視聴方法および入金方法は愛臨技 HP 生物化学分析検査研究班のページをご確認ください。

【申込期間】 令和 4 年 10 月 1 日 (土) ～令和 4 年 10 月 31 日 (月)

【生涯教育】 専門教科 20 点 (レポート提出者に限る。締切：令和 5 年 1 月 20 日)

【日程】

演題 1 検査データから病態を考える ―小児科消化器診療での RCPC―

愛知医科大学病院 小児科 宮本亮佑先生

演題 2 精度管理事業の課題 ―愛臨技精度管理事業部の取り組み―

愛知医科大学病院 中央臨床検査部 森部龍一先生

演題 3 知っておきたい臨床化学の基礎 ―精度保証のために―

積水メディカル株式会社 検査事業部

カスタマーサポートセンター 学術企画グループ 石井葵先生

演題 4 標準化について ―AiCCLS の取り組み―

医療法人純正会 名古屋市立緑市民病院 臨床検査科 清水和樹先生

演題 5 救命救急医療と検査 ―ドクターヘリから EICU までの繋がり―

愛知医科大学病院 救命救急科 寺島嗣明先生

【研修会事務局】

〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又 1 番地 1

愛知医科大学病院 中央臨床検査部 森部龍一

Tel : 0561-62-3311 (内線 35812)

E-mail : moribe.ryuuichi.472@mail.aichi-med-u.ac.jp



※当研修会は認定臨床化学・免疫化学精度保証管理検査技師制度に伴う、更新指定研修会（一括型：15 単位）です。

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会中部圏支部
令和4年度 臨床血液部門研修会

「小児期から成人の血液検査を学ぶ」

会 期 令和5年 1月21日(土)・22日(日)

会 場 JAあいちビル 14階 大会議室
愛知県名古屋市中区錦3丁目3-8

開催形式 ハイブリッド形式 (現地会場・Live配信)



主催 (一社) 日本臨床衛生検査技師会 中部圏支部
担当 (公社) 愛知県臨床検査技師会 血液検査研究班



一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会中部圏支部 令和4年度 臨床血液部門研修会 ご案内

主催/(一社) 日本臨床衛生検査技師会 中部圏支部 担当/(公社) 愛知県臨床検査技師会 血液検査研究班

(一社) 日本臨床衛生検査技師会 中部圏支部長 南部 重一
(公社) 愛知県臨床検査技師会 血液検査研究班 実行委員長 佐藤 聖子

「小児期から成人の血液検査を学ぶ」

会 期 令和5年 1月21日(土)・22日(日)

会 場 JAあいちビル 14階 大会議室
愛知県名古屋市中区錦3丁目3-8

開催形式 ハイブリッド形式(現地会場・Live配信)

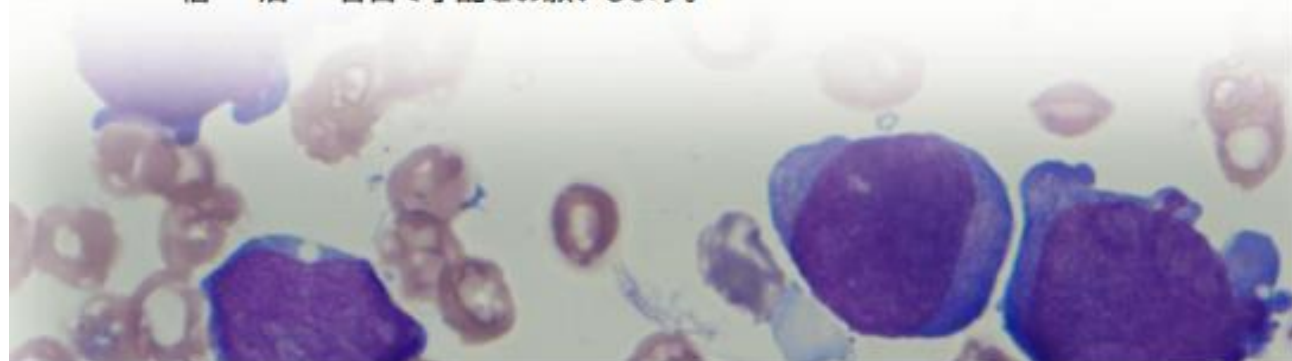
募 集 200名(現地会場100名 + Live配信100名)

募集期間 令和4年10月15日(土) ~ 12月15日(木)

申込方法 日臨技ホームページの会員専用ページからログインして
事前参加登録を行ってください。(<https://www.jamt.or.jp/>)
現地・Web参加のどちらかをご選択肢下さい。

受講費 現地・Web参加いずれも5,000円(2日間参加)
※1日間のみの参加は原則受付いたしません。
振込先の詳細は申し込み後にお知らせします。

宿 泊 各自で手配をお願いします。



* * プログラム * *

第1日目 令和5年 1月21日(土)

- 12:00 ~ 受付
- 12:45 ~ 開講式/オリエンテーション
- 13:00 ~ 13:45 講演1「採血を失敗しないためのワンポイント」
講師:藤田医科大学病院 臨床検査部 三浦 信彦 先生
- 14:00 ~ 14:45 講演2「末梢血所見から血液疾患を見逃さないために」
講師:藤田医科大学 岡崎医療センター 臨床検査部 西井 智香子 先生
- 15:00 ~ 16:00 講演3「今から出来る,血球形態標準化と骨髓像所見の書き方」
講師:東京大学医学部附属病院 検査部 常名 政弘 先生

第2日目 令和5年 1月22日(日)

- 8:30 ~ 受付
- 9:00 ~ 9:50 講演4「凝固検査のスペシャリストに聞く異常値への対応」
講師:名古屋大学医学部附属病院 医療技術部 臨床検査部門 鈴木 敦夫 先生
- 10:05 ~ 11:05 教育講演1「小児骨髓不全症の形態診断」
講師:日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第一病院 小児科 濱 麻人 先生
- 11:20 ~ 12:20 教育講演2「小児骨髓不全症のゲノム診断」
講師:名古屋大学大学院医学系研究科 小児科学 村松 秀城 先生
- 12:20 ~ 閉講式



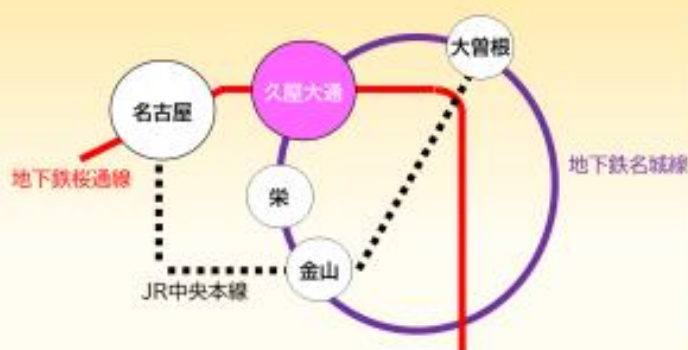
現地会場ご案内

JAあいちビル 14階 大会議室

〒460-0003 名古屋市中区錦三丁目3番8号

TEL:052-951-4100

最寄り駅：久屋大通駅（名古屋市営地下鉄 名城線・桜通線）



久屋大通駅4番出口から桜通り沿いに徒歩5分

本研修会用に駐車場を準備していません。
ご来場の際は公共交通機関をご利用下さい。

お問い合わせ

研修会事務局

〒470-1192 愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪1-98

藤田医科大学病院 臨床検査部 佐藤 聖子

Tel:0562-93-2307(直通) FAX:0562-93-3711

Email:s-mano@fujita-hu.ac.jp

2022 年 10 月・11 月・12 月の行事予定

2022 年

10 月

1 日 (土)	静岡県精度管理調査報告書・参加証公開	: JAMT システム
8 日 (土)	日臨技中部圏支部医学検査学会 (第 60 回)	: プラサヴェルデ
9 日 (日)	日臨技中部圏支部医学検査学会 (第 60 回)	: プラサヴェルデ
22 日 (土)	令和 4 年度 第 3 回 臨床生理部門研修会	: Web 開催

11 月

1 日～30 日	日臨技中部圏支部 臨床微生物部門研修会	: オンデマンド
19 日 (土)	令和 4 年度 第 2 回 臨床血液部門研修会	: 静岡市立病院
26 日 (土)～	日臨技中部圏支部 生物化学分析部門研修会	: オンデマンド
26 日～27 日	メディメッセージ 2022	: キラメッセぬまづ
27 日 (日)	減塩・低カロリープロジェクト 2022	: 浜松市医師会館

12 月

1 日～21 日	令和 4 年度 静岡県臨床検査精度管理調査報告会	: オンデマンド
～30 日 (金)	日臨技中部圏支部 生物化学分析部門研修会	: オンデマンド

☆ 会員投稿募集 ☆

技師会では会員の皆様の原稿を募集しています。ジャンル等は問いません。

※採用された方には粗品を進呈いたします。

ご意見・ご要望・情報等もお待ちしております。

渉外広報部 (編集責任者) 鈴木秀明まで。E-mail : dock-kenshin@chutoen-hp.shizuoka.jp

本報 (抜粋カラー版) をホームページに掲載しましたので是非ご覧ください。

☆ 求 人 情 報 ☆

(一社) 静岡県臨床衛生検査技師会では、ホームページに求人情報の掲載を行っています。

求人情報掲載の申し込み方法等のお問い合わせ先

〒425-8505 焼津市道原 1000 焼津市立総合病院 松浦裕まで。

E-mail : osigoto@samt.or.jp

TEL : 054-623-3111

組織部からのお知らせ

「令和4年度会員名簿配布」と「前年度会員名簿回収」 並びに「次年度の会員名簿配布」について

令和4年度会員名簿が完成いたしましたので、賛助会員・役員・施設・会員宛にお送りします。

静臨技会員の個人情報保護の観点から、前年度名簿を回収しています。返却方法は、同封の返却用封筒に施設名等がわかるよう明記の上、中北便もしくはご郵送いただきます様ご協力をお願いいたします。

尚、個人会員様におかれましては必要な方に限り会員名簿を配布させて頂いています。次年度の名簿が必要な個人会員様は、前年度名簿返送時に所定の書類を添えてくださるようお願いいたします。また、新たに名簿が必要となる個人会員様は、静臨技事務所にお問い合わせをお願いいたします。

ご不明な点等がございましたら、静臨技組織部 深澤までお問い合わせください。